



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

**2018年
9月号
(第26号)**

今月の聖句

「だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。」新約聖書コリントの信徒への手紙二 4章 16節

2018～2019年度 主題

クラブ会長 深尾香子「最愛の人と話そう」

東新部部長 神保伊和雄(東京むかで)「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」

東日本区理事 宮内友弥(東京武蔵野多摩)「為せば、成る」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!」

国際会長 Moon Sang-bong(韓国)「私たちは変えられる」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野実

今月の強調テーマ: ユース(若者支援)

9月例会プログラム

日時: 9月4日(火) 18:30~20:30

会場: ベルブ永山 3階講座室

司会: 安藤慎次 受付: 石田孝次

- *開会点鐘 深尾香子会長
- *ワイズソング 一同
- *今月の聖句・祈祷 田中博之
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *夕食
- *今月のスピーチ
 アジア太平洋地域会長 田中博之
 「麗水(ヨス)国際議会・国際大会等報告」
- *YMCA ニュース・連絡等
- *ハッピーバースデー/アニバーサリー
- *スマイル献金 (西日本豪雨災害復興支援に)
- *オークション
- *YMCAの歌 一同
- *閉会点鐘 会長

《お願い》

今月はオークションを行います。一人1品以上の提供をお願いします。

互いに認め合い高め合う社会へ



東京YMCAにはほんご学院の校長を務め、主にアジアの青年たちのための日本語学校を担当しています。入職当時、専門学校での広報・募集を担当したときから日本の人口減少は社会の課題となっていました。四半世紀が過ぎ、専門学校の学生募集は

もちろんですが、消費人口、労働人口の減少という、日本社会にとって重要な岐路に立っていると思います。入国管理法の改正により、2019年4月に外国人も単純労働に就くことが許可され、より多くの外国人が日本に入国してくることが予想されます。果たして、受け入れる私たち日本人の中に、こうした外国人は「若くて安い労働力」「治安悪化の原因」などといった意識はないでしょうか。「日本人」とは何でしょうか？日本国籍の人？日本語が上手に話せる人？何をしたら、日本社会の中でともに生活する仲間として外国人が「外国人」ではなくなるのでしょうか？私たちが入国を許可し、認める一方、選ばれる国であり続けることも重要だと思います。互いに認め合い高め合う地域・社会作りを担う学校であるために何が出来るか。ワイズメンズクラブの皆さんとの関わりの中で、日々アイデアやアドバイスをいただきながら学生と向き合っています。(小野 実)

8月のHappy Birthday / Happy Anniversary

《誕生日》該当者なし

《結婚記念日》小野実(19日) 藤田智(29日)

| | | | | | | | |
|------|-------------------------------|------|------------|-------------------------|-----------|----------------|--|
| 8月例会 | 在籍13名 (内広義会員1名) 例会出席11名 | 出席内訳 | メンバー 8名 | BF | | ファンド | |
| | | | メーキャップ 3名 | 切手 0g(累計 0g) | オークション 0円 | | |
| | | | 出席率 92% | (新年度も使用済み切手の収集にご協力ください) | | (今年度累計 8,100円) | |
| | | | メネット 1名 | | | スマイル 6,100円 | |
| | | | ゲスト・ビジター2名 | | | (今年度累計 6,100円) | |

8月例会報告

8月7日(火)、8月例会がベルブ永山3階講座室にて開催されました。司会は綿引さん、聖句は伊藤さん。今月は「納涼会」のため2部構成でした。第1部は「ベルブ永山」にて通常の例会を開催。深尾前会計から昨年度の決算案、綿引会計から今年度の予算案の説明があり、承認されました。昨年度は、ぼんぼこ農園の収穫物販売により、18,640円の事業収入がありました。貴重な収入源として、当クラブでは今年度も農園の活動に取り組んでいきます。



第2部は、隣のグリナード永山にある「すし屋 銀蔵」に会場を移して行われました。ビジターの東京武蔵野多摩クラブの山口さんと、ゲスト参加された「だれでも食堂・まんまるぱーる」の横江さんもここから合流。握り寿司やコース料理を楽しみながら、皆で大いに懇親を深めました。(小早川記)

《出席者》11名：「メンバー」：安藤、石田、伊藤、小野、小早川、深尾、藤田、綿引、「メネット」：藤田、「ゲスト」：横江啓似子、「ビジター」：山口(東京武蔵野多摩)、「メーキャップ」：真藤、滝口、田中



8月第2例会報告

8月13日(月)19:00から、ベルブ永山4階学習室にて8月第2例会が開催されました。9月例会のプログラムおよびスピーカーの確認、7月にカルビドッグとじゃがいもを販売した落合ふるさと夏祭りの会計報告、東京YMCA夏まつりの分担確認、10月の東新部部大会におけるプレゼンテーションの検討などが行われました。東新部部大会の発表内容は、ぼんぼこ農園の紹介が中心です。クラブメンバーにも資料作成の協力をお願いする予定です。

(小早川記)

《出席者》6名：石田、伊藤、小早川、滝口、深尾、綿引

東京YMCA夏まつりに出店

8月25日(土)、恒例の東京YMCA夏まつりが、東陽町コミュニティセンターで開催されました。大変暑い日でしたが、多くの来場者があり、今年も大盛況の内に終了しました。当クラブは例年通り「冷やしたぬきうどん」の模擬店を出店。「ぼんぼこ農園」産のキュウリと「キティちゃんかまぼこ」をセールスポイントに、多くの方々に食べていただき、他店よりかなり早い午後2時30分には準備していた143食を完売しました。そして売り上げから材料費を引いた17,250円を東京YMCAに寄付いたしました。



当日は、残念ながらクラブメンバーの女性陣が参加できなかったため、石田、伊藤、田中夫妻、小野、そして私(綿引)と料理には無縁の男性陣を中心に6名で切り盛りしましたが、試行錯誤の結果、お客様からは「とても美味しい」との絶賛をいただきました。良好な結果となったのは、販売時間がランチタイムで、大人だけでなく小さなお子さんも食べることができるメニューであったことが最大の要因と言えます。加えて石田、伊藤、田中の3名の顔の広さもかなり効果がありました。今回出席できなかったメンバーも含めご協力いただいた皆様にはあらためて感謝を申し上げます。(綿引記)

チャリティーBBQに参加

8月5日(日)、多摩市の公営キャンプ場「大谷戸公園」にて、NPOシェア・マインド(=食品ロスと子どもたちの居場所づくりをミッションとし、多摩市に拠点を置くNPO法人)主催の当該事業へ、東新部CS事業主査城井さん、石田直前会長、深尾が、CS事業として連携協力するための予備調査としてゲスト参加しました。当日は総勢50名程の参加がありましたが、主催者から、別の主催事業と抱き合わせ開催してしまったため、進行とスタッフの手配に困難があったことが後日知らされました。話し合いの結果、火の番とか、MCなど、改善の具体策に協力出来る可能性があることと、YMCAと長く深いつながりがあるワイズメンズクラブに大きな信頼と期待を寄せてくれていることが分かりました。これは、きっと「みつかる。つながる。よくなっていく。」の一例となり得ます!今後も先方との話し合いを続け、皆さんと共有していきたいと思っております。(深尾記)

麗水レポート

8月3日（金）から始まった国際議会を皮切りに、アジア太平洋地域議会、国際大会、アジア太平洋地域キックオフミーティングと韓国南岸の麗水（ヨス）にて開催された一連のワイズメンズクラブ国際協会の会合に出席し、13日（月）に帰国いたしました。詳しくは例会でお話いたします。

【国際議会】

毎年、この時期に偶数年（国際大会が開催される年）には国際大会会場近くで、奇数年（各地域大会が開催される年）にはいずれかの地域大会会場近くで開催されます。今回は、麗水の国際大会会場から車で30分程の港湾工業都市の光陽（クァンヤン）のホテルで開催されました。



全世界の国際議員15名が議決権者で、国際協会の前年度決算・今年度予算の審議・承認、各地域会長、各国際事業主任からの報告や各種議案の審議が8日午前中まで6日間に亘って行われました。私は、3名からなるステアリングコミッティー（議会運営委員）の一員に選出され、議案書の文面作成、議長の議事進行の補佐等を行いました。毎晩、地元韓国のワイズが晚餐会をホストしてくれて、韓国料理も堪能してきました。次回の国際議会は、仙台でのアジア太平洋地域大会に合わせて仙台で開催されます。

【アジア太平洋地域議会】

8日午後には光陽でアジア太平洋地域議会を開催いたしました。地域内の区理事7名が議決権者で、国際議会同様に決算・予算の審議・承認、各区理事、地域事業主任の報告、各種議案の審議が行われまし



た。議案の一つとして、西日本豪雨災害に対してアジア太平洋地域自然災害緊急支援ファンドから5,000米ドルの支援が決定され、遠藤西日本区理事に手渡されました。会議後は、夕食を共にして友情を深めることができました。

【国際大会】

9（日）から12（日）までの4日間、第73回国際大会が、2012年に麗水万国博覧会が開催された会場を利用して開かれました。麗水は、今年度の国際会長

のムン氏の地元です。参加者数は約3,000名と発表され、ワイズ史上最大の大会となりました。



ただし、参加者名簿が配布されなかったのが推測ですが、3,000名の内、韓国人が2,800名位、日本からの参加者が60名位、他の海外からの参加者が最大150名位と思われ、まるで韓国地域の大会に我々がゲスト参加した感があり、また、韓国のワイズのパワーを実感した大会でした。

参加者が多かったため、開会式や基調講演、毎夜の全体プログラムは屋外での開催、昼食、夕食は3会場で分散しての弁当またはビュフェ形式と変則的な運営でした。



なお、大会において、伊藤さんの昨年度の東新部部长としての卓越した働きに対して、エルマー・クロウ賞が授与されたことは大変誇らしい出来事でした。

【アジア太平洋地域キックオフミーティング】

国際大会3日目の11日の午前中には国際大会会場を借りて、アジア太平洋地域からの参加者のほとんどの参加のもと、アジア太平洋地域のミニ大会的な位置づけでキックオフミーティングを開催しました。私の会長就任式、就任スピーチ、地域役員任命式、パワポを用いて各区の現状報告等が行われ、来年の仙台でのアジア太平洋地域大会のアピールも宮内理事、山田大会実行委員長等により行われました。また、西日本豪雨災害への募金も行われました。



（田中記）

ぼんぼこ農園便り

7月初旬にぼんぼこ農園としては、初めてキュウリの作付けを行いました。8月25日開催の東京YMCA夏まつりの「冷やしたぬきうどん」に添える具材に自前のキュウリを使いたいとメンバーからの強い要望があり苗を植えました。連日の猛暑にもめげず、井上さんやゲストの佐々木さんによる夕方からの丹念な水やりのお陰ですくすくと育ち、たちまち緑の大きな葉っぱで覆われ、黄色い花をつけ、見る見るうちに実がなり8月初旬には、初物の収穫ができました。



例会時にお披露目し、自宅で味わってもらいましたが、キュウリ独特の香り、表面のとげ、瑞々しくコリッとした食感、市販のものとは比べようのない深い味わいでした。このキュウリを使った冷やしたぬきうどんは、東京YMCA夏まつりの名物の一つとして今年も健在です。(石田記)

アジア太平洋地域大会を応援!

2018年7月から2020年6月までの2年間、アジア太平洋地域会長および同地域選出の国際議員を務める田中博之さんをクラブ挙げて応援しています。

2019年7月19日(金)～21日(日)仙台で開催されアジア太平洋地域大会には多くのメンバーが参加しようというクラブ積立を始めました。(伊藤記)

これからの予定

- ・9/7(金)～9(日)：ユースボランティア・リーダーズフォーラム(東京YMCA山中湖センター)
- ・9/10(月)：9月第2例会(ベルブ永山)
- ・9/15(土)：湘南・沖縄部部大会(厚木)
- ・9/19(水)：第6回町田地域新クラブ準備例会
- ・9/22(土)：北東部部大会(仙台)
- ・9/23(日)：第4回アジア太平洋地域大会実行委員会
- ・9/29(土)：関東東部部大会(浦和)
- ・9/30(日)：富士山部部大会(沼津)
- ・10/2(火)：10月例会(ベルブ永山)
- ・10/9(火)：10月第2例会(ベルブ永山)
- ・10/13(土)：東新部部大会(東京YMCA社体専)

ユースボランティア・リーダーズフォーラム

9/7日(金)～9/9(日)東京YMCA山中湖センターにおいて、YVLFが行われます。我々は毎年、各クラブ2万円(内1万円は東新部から)を拠出し、事業を支えています。ワイズメンの中には、これが新人のためのユースリーダー養成事業の一つであり、彼らと寝食を共にしながら、その考えを直接聴くことの出来る貴重な機会であることを知らない方が未だ沢山いらっしゃいます。一部でも参加が可能なことも、忙しいワイズには魅力です。ただいま参加者募集中。世代を越えて、キャンプという形を取りながら若者たちの話に耳を傾けてみませんか?(深尾記)

東新部部大会

10/13(土)東京YMCA社会体育・保育専門学校(東陽町)にて、東新部の各部が自クラブの活動を発表し、お互いの学び合いと、一般の方にもワイズ活動を知ってもらうために開催されます。我がクラブは、パワーポイントを利用して、ぼんぼこ農園の活動を中心に、画像とトークで発表したいと考えています。資料映像やスクリプトは、先の第2例会で小委員会が発足し、準備が始まっています。例会で進捗状況をお知らせしますので、ご意見をいただき皆で創り上げて行きましょう。(深尾記)

YMCA ニュース

◆西日本豪雨災害への支援募金

2018年10月末まで募金を受け付けています。ご協力をお願いいたします。

(ワイズの皆さまは、クラブでとりまとめて東日本区会計口座に送金ください。また、個人等でYMCA同盟口座に直接送金された方は、金額を、クラブを通じて東日本区事務所に報告してください。)

◆第32回東京YMCAインターナショナルチャリティラン

9月23日(日・祝)木場公園内特設コースにて実施いたします。コース誘導やブース運営など、ボランティアも募集しております。詳しくは東京YMCA会員部内の事務局へお問い合わせください。

◆第35回会員ソフトボール大会

10月8日(月・祝)埼玉県出版健康保険組合大宮運動場(予定)

町田地域新クラブ準備状況

毎月第3水曜日に町田地域新クラブ準備例会が行われています。会場は、まだ中央公民館、時間は18時30分から。8/15(水)には22名(内、候補者5名)が参加し、クラブ名称、会費、活動内容などについて話し合いがもたれました。次回9/19(水)には、クラブ会則をまとめ、設立総会の予定11/18(日)について確認をします。石田、伊藤が出席。(伊藤記)

連絡先：〒206-0824 稲城市若葉台4-33-3-203 小早川浩彦(携帯)090-9347-7906

例会日：本例会 第1火曜日 18:30～20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00～21:00 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ